ふたばランドの園だより

ふたばランド保育園

2026.7.1
牛久市中央5−5−2

そら、たいようぐみ前に、「ピーステーブル」を設置しています。子ども同士のトラブルがあった場合、当事者で座り、落ち着いて話をするための場所です。

先日、男の子が2人で座っていました。何か起きたようです。私が仲介がてら、どうしたの？と声を掛けてみました。A君は眉間にシワを寄せ、B君はシクシクと涙を見せています。話してくれそうなA君に何があったのか聞いてみました。

『ピザ屋さんをやっていたら、B君がピザを焼く箱に頭をつっこんだ。「どいて」と言ってもやめてくれなかった』

B君に合っているか聞いてみると、静かに大粒の涙を流しながら、コクンと頷いています。出来事の可笑しさと、今この場のシリアスさに思わず吹き出しそうになりましたが、本人たちは真剣です。笑顔は漏れてしまいましたが、こちらも心を落ち着けて対応します。少し経つと、A君はなにかに気づいたようにポツリとつぶやきました。

『箱に頭を入れてたから、「どいて」が聞こえなかったのかな』

このつぶやきはすごいと思いました。自分の主張をするだけでなく、相手の立場に立って、「もしかしたらこうかもしれない」を想像する。大人でもできないかもしれません。この言葉に私はとても感動して、思わずA君に、B君の気持ちを考えてくれてありがとう！と伝えました。

仲直りした2人にとっては、いつか忘れる出来事かもしれません。でも、偶然その場に居合わせた私にとは、とても素敵な時間となりました。気付き、閃きをいつまでも大切にしていきたいものです。

園長　梶原（かじわら）　秀一（ひでかず）

今月の予定

七夕　集合写真
7／1（水）

クラスごとに、笹と一緒に集合写真撮影をします。撮影写真は後日配信いたします。

保護者会・保育園共催 夏祭り
7／4(土)

夏祭りの雰囲気が段々と高まってきましたね。皆さんで楽しい思い出となりますようにご協力お願いいたします。

七夕　笹焼き
7／8（水）

笹につけた短冊と飾りを園庭で焼きます。煙になったみんなの願いが天まで届きますように。

ALT訪問〈5歳児のみ〉
7／10（金）

年長児を対象にして、ALTとの英会話が開かれます。年３回予定しており、ゲームや遊びを通して、外国の方と英語に触れることができる機会です。

生活写真撮影
7／13（月）
ほし・だいち・たいよう・そら
7／15（水）
にじ・ひかり

牧野写真館様が園生活のスナップを撮影します。

おべんとうデー
7／15（水）

今月もお弁当をお願いいたします。保育園では涼しい場所で保管しておりますが、フタを閉める前によく冷まして、保冷剤と一緒に入れてください。

交通安全教室
7／16（木）

今回から２歳児からの参加となります。「信号の見方、渡り方」をテーマに市の交通指導教化員の皆さんが教えてくださいます。

誕生会
7／30（木）10：00～

７月生まれの誕生会です！誕生会の動画配信も好評で嬉しい限りです。さて、今月はどんな出し物のプレゼントでしょうか？

☆お知らせ・★お願い

★QRコード　お忘れなく

７月から本格的にQRコードによる登降園管理がスタートしました。慣れるまではまだ戸惑いもあるかと思いますが、『クラスに向かう前にタッチ』を忘れずにお願いいたします。短時間保育の方は１６時３０分、標準保育の方１８時以降が延長保育扱いとなりますので、ご承知おきください。

☆お泊まり保育について

毎年年長児はお泊まり保育をしていましたが、今年度からは泊まらずに「夜までの特別保育」ということにいたします。先日、先行して園の思いをお伝えするために、年長児のご家庭には別途手紙を配布いたしました。同様の内容を、後日他学年の皆様にも配信いたします。何卒ご理解をお願いいたします。

☆６月誕生会　配信中！

６月生まれの誕生会を配信しております。７月１７日までの公開といたしますので、ご家族でお楽しみください。

☆７、８月のカレーライスの日

７、８月は気温上昇につき、野外調理や保育室での調理が難しくなることが予想されます。つきましては、２か月のカレー、サラダ、フルーチェは給食室で作りますので、あらかじめご了承ください。

☆理事長の文章について

浅田理事長の文章が隔月掲載として復活しました！ふたばの根幹です。今月は下の欄に掲載していますので、是非ご覧ください。

指示・命令で揃うより、楽しく自己充実を

小学校の近くに住む友人が「毎日、スピーカーから聞こえてくる先生の怒声・指示・命令にウンザリした。六月になって、やっと解放され、心が和らいだ。五月は、自分もその声に緊張した。子ども達はもっと張りつめていただろう。」と言っていた。お分かりだろう。運動会の入場行進だ。いつの間にか、小学校の運動会は五月になった。なぜ日本人は、子どもに整然と隊列を組んで歩かせることが好きなのか、一糸乱れず歩くと、すばらしいと思うのでしょうか。それを、「足が揃ってない！前の子と一列になって！手を振れ！」と怒鳴りつけて、命令して、子ども達にとって何のためになるのか、揃えると教育的効果があるのか。ただ、強い者、目上の者に従順になるようにしつけるためにやっているとしか思えない。▼初めて日本に来た外国人が、甲子園の高校野球の開会式の映像を見て、「あれは日本の少年院の野球大会かと聞いてきた。」という話があるが、たしかに、丸坊主でまるで戦前の学徒動員みたいな軍隊式行進を見たら、そう思うのも当然である。▼今は下火になったマーチング。どうも好きになれなかった。行進しながら、演奏するのは、子どもには過酷であった。かなり厳しく指導しないとできない。それがいやで、登園拒否も増えたこともあったようだ。

本園のマーチングはほとんど動かないので、隊形変化もなかったが、それでも、子どもにとって楽しいものとは思えなかったので止めた。マーチングを止めた翌年のマーチングのない運動会を見たお父さんの中には、「ふたばの教育は落ちた。」と言う人がいたと聞いた。全員が揃って整然と動く姿に感動する人がまだ、いるのは分かるが、そこまでの過程の中で、子ども達が失うもの、辛い経験は一緒に生活してみないと分からない。落ちたのではなく、「子ども達には、とても良かった」ことなのである。ちなみに、幼児教育の専門家の中でマーチングを良いと言う人はいない。▼勿論、みんなで揃って合唱したり、合奏したり、踊ったりする時に、だんだんみんなで声が合ったり、合奏が整ってきて、きれいな音になったり、踊りが揃うようになったりして、歌ったり踊ることが気持ちよく、楽しくなってくる。教える側は誉めることはするが、叱咤、命令、指示はしない。音楽は音を楽しむことであり、気持ちよく歌うことである。「いいね！みんな気持ちよさそう、楽しいね！」と、少しの援助と共感だけで、とてもいい音楽や踊りになる。

理事長　浅田（あさだ）　精利（きよとし）